

令和2年度 学校関係者評価・意見

和歌山県立なぎ看護学校

<教育理念・目的>

- ・自己評価について支持する。
- ・教育理念等について、学生に周知していることで、教員、学生ともに同じ方向を向いていることが理解できる。
- ・カリキュラム改正の機会を捉え、教育理念等については教員間で、時代にあった内容になっているか再確認していただきたい。
- ・また、学生が実際どのような場面で、学習の指針（教育理念や目的）を活用しているかも評価願いたい。
- ・学生の状況や社会のニーズに対応した卒業生の特性となっているか、確認や検討をしていただきたい。

<教育目標>

- ・自己評価について支持する。
- ・教育理念・目的・目標と照らし合わせながら、カリキュラムの評価を行うとともに、目指すべき卒業時の学生像については、現状や卒業後の動向を踏まえて検討願いたい。

<教育課程の経営>

- ・自己評価について支持する。
- ・規定等現カリキュラム運営に活用できるものは活用し、専任教員全員が一貫した教育を行えるよう取り組んでいただきたい。また、学生の成長（到達度）に合致していない評価表については早急に修正していただきたい。
- ・学生への単位履修の説明を適切に行うとともに、看護師国家試験合格に向け、講義計画、講師の確保に取り組んでいただきたい。
- ・学生の学びを保証するため、臨地実習指導者の役割や教員の役割について規定を定める方向で検討願いたい。
- ・評価に関して、評価者・被評価者の双方に適切な評価方法となるようお願いしたい。
- ・教員の教育・研究活動の充実の評価が低いことについては、教員の充足や新人教員の育成の充実が必要と考える。

<教授・学習・評価過程>

- ・自己評価について支持する。
- ・グループワークの時間構成の妥当性、また、シラバスの活用状況の把握やその改善について、今後検討していただきたい。
- ・他教科との関連の確認や教員間での共通理解を図れる体制については、今後検討をしていただきたい。

<経営・管理過程>

- ・自己評価について支持する。
- ・学生指導に時間がかかる現状がうかがえる。教務会議、実習会議に係る業務の効率化を検討願いたい。
- ・財政面に関しては、コロナ禍の中、遠隔授業を行うための授業環境が整備された。限られた予算の中ではあるが、今後も中長期的な展望に立った、設備や機器の整備を行っていただきたい。
- ・円滑な学校運営は、主管部局や教職員間における意思疎通が欠かせないと考えるので、十分なコミュニケーションを図り、共通認識のもと学生への教育や学校運営を行っていただきたい。

<入学>

- ・自己評価について支持する。
- ・地域性を考慮した入学試験方法の導入や地域の高等学校への積極的な働きかけ等、入学生確保に努力されている。

<卒業・就業・進学>

- ・自己評価について支持する。
- ・卒業生の状況把握に努め、その評価等を今後の教育に反映させていただきたい。

<地域社会／国際交流>

- ・自己評価について支持する。
- ・コロナ禍のため、地域との交流については制限を行ったと考えるが、今後も地域との交流を図る機会や貢献する機会を設け、地域に根付いた教育機関を目指していただきたい。

<研究>

- ・自己評価について支持する。
- ・限られた人材や設備の中ではあるが、今年度はIT環境が整い医中誌の利用が可能になったことは大きな進歩である。今後も創意工夫し自己研鑽に努力していただきたい。